

## 新型コロナウイルスワクチン間違い接種の発生について

本市に所在する医療機関において、本市在住の2歳男児に対し、希望するインフルエンザワクチンではなく、12歳以上用の新型コロナウイルスワクチンを、誤って接種する事案が発生しましたので、お知らせします。

### 1 事案発生の経緯

#### (1) 接種の経緯

11月28日(月)正午頃、インフルエンザワクチンの接種を希望する2歳男児に対し、市内医療機関の医師が、対象年齢12歳以上用の新型コロナウイルスワクチンを誤って接種した。

#### (2) 事案判明の経緯

接種直後、同医療機関の看護師の指摘により間違い接種が判明した。同日13時頃に、同医療機関より本市に対し、間違い接種が発生した旨の電話連絡があった。

#### (3) 接種したワクチン

ファイザー社2価ワクチン(BA.4-5) ※対象年齢12歳以上

### 2 原因

医師は、2歳男児がインフルエンザワクチンの接種を希望する者であると認識していたが、机上にインフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンを並べて置いていたため、誤って新型コロナウイルスワクチンを接種してしまった。

### 3 健康被害の状況

接種後より同医療機関にて、経過観察を継続しているが、11月29日(火)午前10時現在、健康被害が生じたとの報告は受けていない。

### 4 今後の再発防止策

- (1) 本市職員が当該医療機関を訪問し、間違い接種が起こらないよう指導する。
- (2) 本市の接種協力医療機関に対して、改めて注意喚起する。